



「世代を超えて全ての人が、自分らしくよく生きられる」世界を2030年までに実現するために国連で採択されたSDGs(持続可能な開発目標)への取り組みが広がっています。そこで鹿児島の地元企業がSDGsに取り組む意義や価値、SDGs実現に向けての思考法や実例を学べるフォーラムを開催します。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

2022年
2/3 木
13:30 ~ 17:00

会場

SHIROYAMA
HOTEL kagoshima
5Fルビーの間

(城山ホテル鹿児島)

鹿児島市新照院町41-1



第1部 基調講演(60分)

「SDGsの本質と企業が取り組む意義」

SDGパートナーズ 代表取締役CEO

田瀬 和夫 氏

1992年外務省に入省し、国連政策課、人権難民課、アフリカ二課、国連行政課、国連日本政府代表部一等書記官等を歴任。2001年より2年間は、緒方貞子氏の補佐官として「人間の安全保障委員会」事務局勤務。以降、国際連合事務局・人間の安全保障ユニット課長、パキスタンにて国連広報センター長等を歴任。2014年デロイトトーマツコンサルティング執行役員就任。日本経済と国際機関・国際社会との「共創」をテーマに、企業のサステナビリティ強化支援を手がける。2017年9月にSDGパートナーズを設立し、企業のサステナビリティ方針全体の策定と実施支援、SDGsの実装支援等をリードする。



第2部 特別講演(60分)

「わくわくドキドキの循環型社会で世界平和」

日本環境設計株式会社 取締役会長

岩元 美智彦 氏

1964年鹿児島県生まれ。北九州市立大学卒業後、繊維商社に就職。営業マンとして勤務していた1995年、容器包装リサイクル法の制定を機に繊維リサイクルに深く携わる。

2007年1月、現取締役社長の高尾正樹とともに日本環境設計を設立。資源が循環する社会づくりを目指し、リサイクルの技術開発だけではなく、メーカーや小売店など多業種の企業とともにリサイクルの統一化を取り組む。2015年アショカ・フェローに選出。著書『「捨てない未来」はこのビジネスから生まれる』(ダイヤモンド社)

～コーヒーブレイク～

第3部 トークセッション(60分)

田瀬 和夫 氏

城山観光株式会社
常務取締役
保直延 氏

岩元 美智彦 氏

公益財団法人
かごしま
環境未来財団

参加方法

①会場参加(定員100名※先着順) 参加費3,000円

※コーヒー提供有 1企業1名までの参加をお願いします

②オンライン参加(定員100名※先着順) 参加費3,000円

※1端末分のアカウントを発行

*環境未来財団 賛助会員企業は無料

(会場参加1名・オンライン参加1名まで)



賛助会員について詳しくはこちら→

申し込み

希望者はこちらからgoogleフォームでお申込みください。 → →



申込締切: 1/20(木)迄

OK
ZERO CARBON CITY
KAGOSHIMA
2050

主催

公益財団法人かごしま環境未来財団

後援

鹿児島市

鹿児島市城西2丁目1番5号
TEL 099-806-6666

最新情報は [かごしま環境未来館](#)